

## CORE

社外専門家との交流に関するサンドのグローバルポリシー

文書所有者: 企業倫理とコンプライアンス

# 内容

<b>1.</b>	<b>一般情報</b>	<b>3</b>
1.1.	目的	3
1.2.	適用範囲と適用性	3
1.3.	役割と責任	3
1.4.	原則	3
<b>2.</b>	<b>CORE</b>	<b>4</b>
2.1.	イベントとプログラム	4
2.2.	プロフェッショナルサービス	5
2.3.	コンテンツと寄付	5
<b>3.</b>	<b>例外処理と違反</b>	<b>5</b>
3.1.	例外	5
3.2.	違反	5

# 1. 一般情報

## 1.1. 目的

サンドは患者へのアクセスを開拓します。私たちは世界をリードし、最も評価されるジェネリック医薬品・バイオシミラー医薬品企業を目指しています。患者、社会、そして当社にとって正しいことを行うことは、当社の企業文化の重要な柱であり、倫理綱領に組み込まれています。

CORE ポリシーは、倫理規範を発展させ、倫理的でコンプライアンスに則った社外専門家との交流のための基準を定めるものです。このポリシーは、3つのガイドラインによって支えられています。それらのガイドラインには、範囲内のさまざまなタイプの活動に対する具体的な要件と管理が定められています。

## 1.2. 適用範囲と適用性

### 1.1.1. 適用範囲

本ポリシーの適用範囲には、贈収賄、不当な影響力、非倫理的なビジネス慣行が実際に存在する、あるいはそのようなリスクがあると認識されるすべての社外専門家との交流が含まれます。本ポリシーはバイオシミラー、処方薬 (Rx)、一般用医薬品 (OTC)、食品サプリメントを含むあらゆる種類のサンド製品に関連する活動、および製品に関連しない活動を対象としています。

### 1.1.2. 適用性

本ポリシーとそれを支えるガイドラインは、米国で勤務する社員を除く、全世界の社員に適用されます。米国を拠点とする社員は、その市場に関連するすべての活動について、現地のポリシーに従わなければなりません。サンドのために活動を行う第三者は、本ポリシーおよびガイドラインに定める基準を遵守しなければなりません。

## 1.3. 役割と責任

すべての社員は、倫理的に判断、行動、指導する責任を負い、すべての対外的な業務上の交流において、倫理基準、対外的な要求事項、社内のポリシーおよびガイドラインを遵守する責任を負っています。具体的な役割と責任は以下のとおりです。

役割	責任
アクティビティオーナー	<ul style="list-style-type: none"><li>適用される社内外の要求事項の遵守に責任を持つ。</li><li>第三者によって提供される活動を含め、活動に関連するリスクを評価、所有、管理する。</li></ul>
アクティビティオーナーマネージャー (承認者)	リスクの観点から、以下を確認します。 <ul style="list-style-type: none"><li>その活動には正当な必要性がある。</li><li>関連するリスクは考慮され、適切に管理されており、活動は関連するポリシーとガイドラインに準拠している。</li></ul>
Subject Matter Expert (SME) – SME レビューアー	<ul style="list-style-type: none"><li>専門分野における関連リスクの特定と管理について助言する。</li></ul> 各機能が現地レベルに存在しない場合は、関連する機能の上位国の代表が関与しなければならない。アクティビティ・オーナーが SME として記載された機能の代表者である場合、同じ機能による追加レビューは必要ない。

## 1.4. 原則

高水準の倫理的な事業活動を維持することは、当社の倫理綱領に組み込まれたコミットメントです。以下の原則は、社外のステークホルダーと専門家に関わる際に、私たちがこのコミットメントに沿った行動をするための指針になります。



ニーズと目的を明確化する  
(Clarify)



適用される内部および外部の  
要件に従う(Observe)



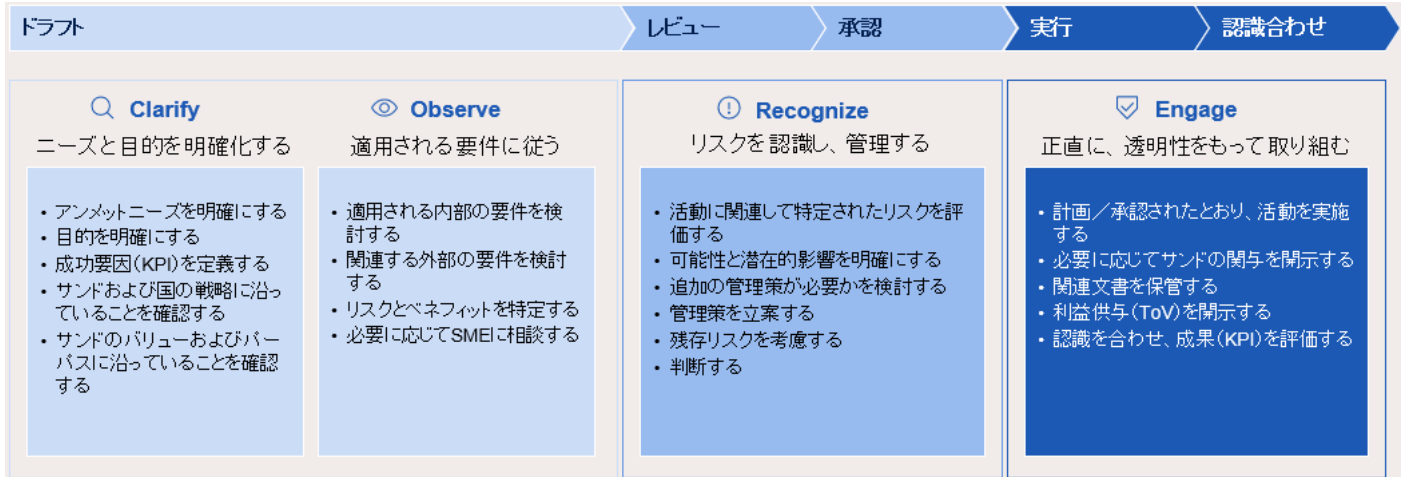
リスクを認識し、管理する  
(Recognize)



正直に、透明性をもって  
取り組む(Engage)

これらの原則は、すべての対外的な専門的交流の基礎となります。CORE ガイドラインは、さらに活動の性質と関連するリスクに従って、「イベントとプログラム」、「プロフェッショナルサービス」、「コンテンツと寄付」に分類された活動タイプについて、主要な要求事項、管理、承認プロセスを定めています。適用される外部の要求事項が、このフレームワークで定められたものより厳しい場合は、より厳しいものを適用しなければなりません。

CORE ポリシーおよびガイドラインの適用範囲に含まれるすべての社外との専門的交流は、以下の活動ライフサイクルに従って管理されなければなりません。



CORE フレームワークで特に記述されていない外部専門家活動を計画する場合、活動オーナーは、その活動が CORE の原則に沿ったものであり、上記のライフサイクルに従って管理されていることを確認しなければなりません。

## 2. CORE

### 2.1. イベントとプログラム

サンドは、プロモーション、科学的、教育的、対外的な政策形成、助言の求めること、またはその他の専門的な目的で**イベント**を開催し、または**第三者が所有するイベント**に参加することがあります。このようなイベントは、医療従事者(HCP)、患者、一般市民、政策立案者、その他の医療関係者を含むさまざまな対象者に対して、対面形式、バーチャル形式、またはハイブリッド形式で実施されることがあります。

サンドは、HCP、患者、消費者、その他のステークホルダーなどの複数の回答者から、医学的、科学的、製品関連、その他ビジネスに関連するトピックに関する構造化された洞察を得て分析するために、**プライマリーマーケットリサーチ**を実施することがあります。

サンドは、患者や介護者に疾患、投薬、治療管理について教育したり、医薬品へのアクセス、診断、使用、アドヒアランスをサポートすることで、患者の全体的な健康アウトカムを改善するために、**患者サポートプログラム(PSP)**を組織することがあります。

サンドは、ツール、アプリケーション、サードパーティまたはサンド独自のプラットフォームなどの**デジタルヘルスソリューション(DHS)**を導入することがあります。これらのイニシアチブは、デジタル技術、データ、ヘルスケアの専門知識を統合し、ヘルスケアの提供を強化し、ペイシエントジャーニーや患者アウトカムを改善します。

サンドは、消費者への直接サンプリング、消費者アイテムの配布、当社製品のクーポンや参加賞、ソーシャルメディアやブログキャンペーンなどの**販促プログラム**を企画することがあります。これらのプログラムの目的は、売上の増加、製品認知度の向上、ブランド構築と認知度の向上に貢献することです。

実践的な研修を通じて HCP の教育や経験を強化するため、サンドは**プリセプターシッププログラム**を組織したり、資金を提供したりすることがあります。

サンドは、医療システムの強化、患者ケアと患者体験の向上、あるいは患者が最も効果的な治療を受けられるようにするための障壁への対処という共通の目的のために、評判の高いステークホルダーと協働することがあります。**協働契約**に関わるすべての関係者は、積極的に役割を果たし、共通の目的を達成するために協力します。

## 2.2. プロフェッショナルサービス

サンドは、合法的な**プロフェッショナルサービス**のために、資格を有する専門家やパートナーに業務委託することがあります。専門家には、HCP、医療機関(HCO)、患者および患者団体、ならびに政府関係者、公的なプラットフォームを持つ個人(インフルエンサー、ブロガーなど)やその他のタイプの個人が含まれます。パートナーには、HCO(薬局、病院)、小売店、薬局ネットワークを持つ流通業者、その他の顧客が含まれます。

## 2.3. コンテンツと寄付

サンドは、情報提供、教育、販売促進を目的として、さまざまな形式で**販売促進用および非販売促進用のコンテンツ**を作成し、外部のオーディエンスに配布することがあります。

サンドは、HCP またはその他の承認された受領者が製品に慣れるために、医薬品の**サンプル**を無償で提供、またはデモンストレーションを行うことがあります。

サンドは、医療を提供するため、または教育を通じて患者の経験を向上させるために、HCP または HCO に**医療有用品目(IMU)**を提供することがあります。

サンドは、医療の改善、科学的知識の向上、医学教育の支援のため、正当な信頼できる外部組織に対し、**外部資金**(助成金、スポンサーシップ、会費など)を提供することがあります。

# 3. 例外処理と違反

## 3.1. 例外

適用される社外要件の遵守は、常に維持されなければならない。本ポリシーおよびサポートするガイドラインに概説されている要件に対する例外は、エンタープライズポリシーマネジメント(EPM)例外プロセスに従い、以下のように承認されなければなりません。

- 法的または規制上の理由: 各国の法務・コンプライアンス責任者およびリージョンの法務・コンプライアンス責任者の承認が必要です。
- その他の業務上の理由: 例外が必要とされる機能のカントリーリーガル&コンプライアンスヘッド、カントリーヘッド、グローバルヘッドによる承認が必要です。

承認された例外はすべて、EPM の EPMs Central Exception Register File に記録されなければならない。

## 3.2. 違反

当社の倫理規範に則り、本ポリシーに違反した場合、是正措置、矯正措置、または解雇を含む懲戒処分が行われる可能性があります。実際に不正行為またはその疑いがある場合は、スピークアップオフィスに報告してください。当社は、このような違反の誠実な報告に対し、法的に可能な範囲で、報復の禁止と秘密保持を保証します。